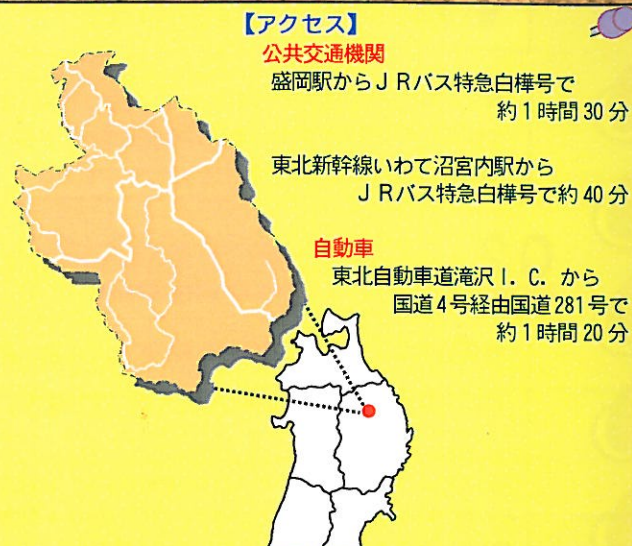


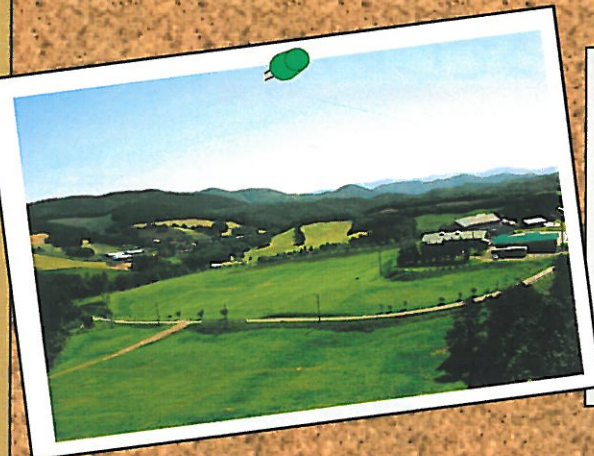
ミルクとワインとクリーンエネルギーの町 紹介

「北緯 40 度ミルクとワインとクリーンエネルギーの町」が私たちの町、葛巻町です。人口約 8 千人、県都・盛岡市から車で 90 分、北上高地のまっただ中に位置し、標高千メートル級の山々に囲まれた高原風土の漂う酪農と林業の町です。また、葛巻町は、地域の資源を宝に、自然の恵みを生かした「ミルクとワインとクリーンエネルギー」に取り組み、他に先駆けて、21 世紀の地球規模での課題である「食料・環境・エネルギー」の問題解決に貢献しながら、町の発展的な状況の構築に努めています。



くずまき高原牧場ミルクエリア

「東北一の酪農郷」で、新鮮な牛乳・乳製品などを味わったり、牧場で飼育されている動物とのふれあい体験、シイタケ栽培、羊の毛刈りなどいろいろな農業体験学習ができ、家族連れでも存分に楽しめる日本一の公共牧場です。



袖山・上外川高原クリーンエネルギーエリア

標高 1,000m を超える高原には、「クリーンエネルギーのまち」のシンボルである風車（袖山高原 3 基、上外川高原 12 基）がまわっています。また、眺望がすばらしく、岩手山、姫神山などの名峰を見渡せる絶景です。



平庭高原ワインエリア

平庭岳とその一帯の平原で、葛巻町と久慈市にまたがる県立自然公園（昭和 36 年指定）です。約 30 万本とも言われる日本一の白樺林や「つつじヶ丘」を中心とする山肌一帯に生育するレンゲツツジの群落で、ツツジは 6 月上旬ごろに見頃をむかえます。



ミルクもあればワインもある

「くずまきにいらっしやい！」

いま、田舎暮らしを求めている人が増えています。
そんな人たちが、私たちの町「くずまき」を選んで移り住んできています。生まれ育ったふるさと「くずまき」に帰ってくる人たちもいます。
町は、土地を取得した人や若者の定住を奨励金などで支援させていただきまます。ミルクもあればワインもある「くずまき」にいらっしやい。心から応援させていただきます。



岩手県葛巻町長 鈴木重男

どっぴい満喫!!

くずまきライフ紹介

現在は、妻と長女と私の家族3人で豚、鶏、山羊、羊などの飼育や野菜、果物などの農業をして自給自足生活をしています。地域の自治会活動やお祭りには積極的に参加していますし、地域の人たちが先代から引き継いできた知恵を学びたいとも思っています。葛巻町は自然環境が素晴らしく、また地域の皆さんが田舎ならではのあたたかさを持っており、都会にはない、たくさんの魅力に満ちているのが葛巻町の魅力だと思います。



東京都から移住
としゆき
石井 利行さん



福岡県から移住
けいたろう
関川 桂太郎さん

葛巻町には、妻と小学校1年生の長男、4歳の長女、3歳の次男の家族5人で移住したのですが、子育てにおいて、自然豊かなところでのびのび育てたいという思いが第一にありました。前職は全国的に転勤があり、家族と触れあえる時間と言えば土日くらいだったのですが、今は毎晩家族みんなで夕食をとり、子どもと一緒に風呂に入ることもできます。子どもが親と第一に接してくれるのがせいぜい10歳くらいまでと考えると、子どもが小さい今の時期を自然豊かなところで、どっぷり付き合いたいと思っています。



大阪府から移住
かよ
大石 佳世さん

約17年前、友人と岩手を旅行で訪れた際、葛巻畜産開発公社の体験学習で一泊したことがきっかけで、それまでの会社を辞めて、公社で仕事についたことが今の生活のはじまりでした。現在は、公社で出会った獣医と結婚し、子どもも生まれ、私の仕事は主婦と育児になりました。育児や地区行事などで知り合った方々と地元同様に接していただき、私も子ども達ものびのび生活させて頂いています。

Q1. 現在、くずまきまちではどのような生活をしていますか？

大家さんのご厚意で畑をお借りしており、仕事のあとは素人まだしの畑仕事に精を出しています。

豚、鶏、山羊、羊などの飼育や野菜、果物などの農業をして自給自足生活をしています。

絞りたての牛乳や産みたてのタマゴ、新鮮な野菜、溪流魚や山菜などの贅沢な食材も近所の方から頂き、もらい物を含めた我が家の自給率はかなり上がっています。

育児や地区行事などで知り合った方々と地元同様に接していただき、私も子ども達ものびのびと生活させていただいています。

Q2. くずまきまちのどんなところが魅力ですか？

移住後も地域の人たちが本当に親切にしてくれ、声をかけてくれるので、とてもありがたく感じています。

私にとってイワナやヤマメは泊りがけで山に分け入って初めて目にかかれるというイメージでしたが、家裏の川に泳いでいる自然の豊かさがすばらしいです。

人と人のつながりが残っていることを感じます。地域の人子ども達の名を知っていて、子どものファストネームを愛情込めて呼んで、子ども達もそれに答えているのを見るとホッとします。

山菜や新緑の木々、冬にたくさん降る雪や長くて太いつらら…。放牧されている牛や道を横切る動物…。星いっぱいの夜空など、都会では決して見るこのできないものがたくさんあることに感動していました。

Q3. 定住・移住への支援体制はどうでしたか？

役場の方や就職先の方が移住に関する書類や相談に積極的に乗ってくれ、お世話していただいたことに感謝しています。

定住奨励金 ～くずまきまちに定住される方を支援します～

内 容	土地取得助成事業	若者定住奨励事業
	定住した方の土地取得に奨励金を支給します	町内に定住した若者世帯に奨励金を支給します
助 成 基 準	- 定住する目的で土地を取得すること - 取得後3年以内に住宅建築を着工し、着工後1年以内に工事完了を確約すること - 土地取得面積が1,000㎡以上であること - 申請する方の年齢が、奨励金の支給年度で65歳未満であること	- 奨励金交付申請時点で、事業所などに就職、または農業に従事するなど定職に就いて生計を維持していること - 奨励金支給年度に、親のどちらかが45歳未満であること
奨 励 金 の 額	定住一世帯 30万円	- 定住一世帯 15万円 - 中学生以下の子ども1人につき5万円加算 - 単身世帯 5万円

葛巻町では、田舎暮らしやUターン・Iターンを希望する方を支援するための相談窓口を開設しております。移住・定住に関する相談は何でも、下記までお気軽にご連絡ください。

定住・移住支援窓口はこちら

〒028-5495 岩手県岩手郡葛巻町葛巻 16-1-1
葛巻町役場 総務企画課 総合政策室定住対策推進係
担当：佐藤（写真左）、澤口（写真右）まで！！
TEL：0195（66）2111 FAX：0195（66）2101
ホームページ：http://www.town.kuzumaki.iwate.jp/
E-mail：kuzumaki@town.kuzumaki.iwate.jp

私たちが担当させていただきます

